

職員の処遇加算に基づく見える化要件

処遇改善加算の取得要件に基づく職員の処遇の見える化は、施設内で公開するとともに、ホームページや介護サービス情報公開システムにより公表するものとし、賃金以外の処遇改善に関する具体的な取組内容は下記を参照。

事業所名	介護職員等処遇改善加算
特別養護老人ホームゆずの里（入所）	I
（短期入所）	I
（通所）	II ロ

分類	職場環境要件項目	当法人としての取り組み
入職促進に向けた取り組み	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化。	ホームページや職員採用案内を明記している。
	他産業からの転職者、主婦層中高年齢者等、経験者、有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築。	勤務日数、勤務時間等を考慮した幅広い採用を行っている。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士、他の社会福祉関連の専門性の高い資格取得や介護技術の習得を目指す者への研修休暇や受講費用の助成を始め、キャリアやスキルの向上を図る研修の受講等を支援する。	職員個々の研修計画に基づき、研修休暇及び受講料支援を実施している。
両立支援・多様な働き方の推進	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備。	希望するライフスタイルに応じた勤務形態や育児・介護休業の規定を定め休業・休暇の取得を奨励し、取得手続きの簡素化を図っている。また、有給休暇を取得しやすい環境の整備も行っている。
働きやすい職場・健康管理・業務改善	働きやすい職場づくりに努め、職員の健康管理を促進し、ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化を図る。	静岡県働きやすい介護事業所の認証、産業医による健康相談の実施、職員の委員会活動を推進し創意工夫の業務改善を進めている。

生産性向上のための業務改善の取組（委員会設置）	タブレットとパソコンによる記録管理や見守り機器の、眠りスキヤンの導入による業務量の縮減。	各部署にタブレット端末もしくはパソコンを設置し、記録管理や情報共有がスムーズに行えている。眠りスキヤンを導入したことにより、介護職員の見守り等の業務負担の軽減することが出来ている。また、生産性向上推進委員会を2ヶ月に1回実施している。
--------------------------------	---	--